



1年前から第三者機関!? 第三者機関が目的か!?

「真実の声」を運営していた元役員（書記）のPCを調査した結果、1年前から不当労働行為で第三者機関を活用することが目指され、アドバイスを受けていたことがわかりました。このアドバイスを元にシナリオが作られ運動が進められているとすれば、**第三者機関に進むということが目的化**されていたということなのではないでしょうか??もしそうならば団体交渉もわざと対立するようにしていないか、見てみる必要があります。

20181122の資料

・**ダメもとで統制かけられることを前提にして**、分会長が個人で労働委員会に救済申し立てを行い、記者会見を開いて、そこでテープを流しちゃう。本部から統制かけられて、おろすことになるが、公表していることで広がりを見せる。リスクがあるので最後の手段。

- ・直接やられた個人が訴訟を起こすことには統制はかけられない。それを分会長が「**個人を支える会**」というものを起ち上げて記者会見をやるのはどうか。そのことで色々なことを明るみにすることは出来る。
- ・一旦こちらも出せる事象を整理して再度相談にくることを確認し、終了。



弁護士

20190222の資料

- ・顧問弁護士の件、組織としてやると本部から統制かけられるかもしれない。
- ・例えばOBなどが中心となって、**基金をつくるのは大丈夫。その基金委員会?が法律相談を受け付ける。**などというのは大丈夫。



水戸地本見解 20191224
「水戸地本は、第三者機関を活用すれば、**確実に本部から弾圧を受けることを覚悟の上で**、「不当労働行為救済申立」を行うことを判断した。」

制裁になると自覚してたの? 確信犯?



シナリオ!?

2019年11月18日
「健全な JR 東日本・グループ会社をめざし起ちあがった仲間と連帯する会」立ち上げ

12地本で決議した大会決定は無視ですか?